

浅井町ふれあいたより



11月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

発行日 平成30年11月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西85 (浅井町出張所)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

群団制3年目の挑戦～体育祭～

一宮市立浅井中学校 校長 山田貞二



9月22日(土)に体育祭を開催しました。前夜の雨により足元の悪い中、そしてプログラム変更等がある中ではありましたが、保護者や地域の方に多数参観いただきました。心より御礼申し上げます。

本年度の体育祭のスローガンは、「つくろう！しめそう！絆と団結」。1年生から3年生までを縦割りにした群団制の体育祭として3年目となります。本年度は昨年度の反省に立って新しい取り組みに挑戦してきました。

まず、地域とのつながり(絆)をつくるために、保護者や地域の方のボランティアを募集しました。特に、テント張りのボランティアには、平日にもかかわらず、たくさんの方が協力をしてくださいました。あいにくの天候にもかかわらず慣れた手つきで次々とテントを組み立てていただきました。当日にも会場警備や駐車場の案内などにおいてボランティアの方の力を貸していただきました。体育祭終了後にはテントの片づけを生徒や教職員と一緒にやっていただき、学校と地域の絆や団結がかなり強くなったように感じます。ご支援とご協力ありがとうございました。こうして学校に来ていただき、学校の様子を見ていただくことや学校を支援いただくことで、学校に対する理解も深まっていくのではないかと考えています。

次に、昨年度大きな課題となった応援合戦とダンスです。生徒が受け身になっていると、なかなか笑顔での演技はできません。そこで今年は生徒の考えやアイデアを重視し、主体性を大切にしながら演技を創り上げてきました。1年生については外部からの指導者も招き、より質の高いものを目指しました。一人一人の笑顔が輝くすばらしい演技となりました。そして、学級、学年、学校全体の絆と団結が強くなりました。会場からいただいた大きな拍手が、生徒に達成感と自信を感じさせてくれました。



体育祭は、学校行事の一つですが、地域に開かれた教育の場であると考えています。地域の皆さんに見ていただくことで生徒は大きく大きく成長させていただいています。次は11月3日(土)に開催される合唱祭。ここでも浅井中生の頑張りを応援していただければ幸いです。

浅井町地域づくり協議会「期央総合会議」

9月26日(水)午後7時より浅井公民館にて「平成30年度浅井町地域づくり協議会期央総合会議」が開催されました。今年度の上期事業報告と下期事業計画、31年度提案事業計画について報告し、その後の分科会では、各部会に分かれて提案事業を含めた今年度の事業について問題点、課題等の検討を行い、各役員役割を再確認した会議となりました。

「浅井町戦没者戦災死没者合同追悼式」



9月29日(土)午前10時より浅井公民館大会議室にて「平成30年度戦没者戦災死没者合同追悼式」が開催されました。式典には来賓、遺族会員、各種団体役員のほか22名の町会長も出席し、雨天のため会場を屋内に移し、主催者の高山連区長、そして来賓を代表して市議会議員の追悼の言葉のあと全員で御霊に献花し、先の戦争で亡くなった方々を悼みながら、厳かで静かな時間が過ぎていきました。

浅井公民館主催「町民運動会」

10月7日(日)浅井公民館主催の「町民運動会」が浅井中小学校運動場で開催され、朝から晴れ上がった青空の下、浅井町22町内から集まった選手役員が、開会式に臨みました。綾織公民館長、来賓の挨拶に続いて全員で準備運動。さあ競技の始まりです。日ごろの練習の成果を発揮すべく、選手の皆さんはリレー、タイヤころがし、お掃除上手、大縄跳びなどの競技に必死に取り組んでいました。気温が高く熱中症に気をつけながらスポーツの秋を満喫しました。

町内対抗：1位 黒岩、2位 前野、3位 極楽寺
小学生リレー（男子）：1位 尾関、2位 東尾関、3位 前野
小学生リレー（女子）：1位 江森、2位 黒岩、3位 尾関



小学生リレー（男子）



大縄跳び



お掃除上手



大玉おくり



シルバーと小学生玉入れ



小学生リレー（女子）

浅井公民館成人講座「和菓子作り教室」

9月13日(木)浅井公民館調理実習室で成人講座「おとなの和菓子教室」が開催されました。5卓ある調理台に各6名の合計30名が参加し、講師のきくや菓子舗の渡邊哲也氏とお手伝いの川路尚子氏から指導を受けました。今回のテーマは“和栗を使った秋の和菓子”で4種類の和菓子すべてに栗が入った豪華な和菓子となりました。

おおよそ1時間30分の作業でしたが、役割分担がしっかりとされていたため、とても順調に作業が進み講師もびっくり。最後に、講師から差し入れのわらびもちをいただきながら反省会を行い、お互いの親睦を深めた和菓子教室でした。

